

地域連携事業プロジェクトチーム企画（案）

■ 事業の主旨

梅小路公園をはじめ、京都リサーチパーク、中央卸売市場、商店街、東・西本願寺、文化・観光施設、大学などが集積し、多彩な魅力を有する下京区西部エリア。より多くの市民に、その魅力を発信するとともに、「下京区西部エリアの活性化を目指す検討会議」の活動のアピールを図る。

事業のポイントは2つ

① 魅力の発信

6つの資源を活用した
魅力の発信

エリアマップの作成

<時期> 10月上旬配布開始
<配布場所> 京都駅、観光案内所、市関連施設
情報掲載施設及び本事業実施イベントブース
<配布部数> 100,000部
<サイズ> B3から折込んでB6

② 魅力の実体験

市民参加型の
魅力体験イベント

PRブースの設置と
ウォーキングツアー

<時期> 10月5日キックオフイベント
10月～2月の間、計6回（上記含む）
<実施場所> 梅小路公園を中心に6つの資源
各エリア及び施設
<イベント内容> 提携イベント会場からの
ウォーキングツアー実施と
ブースでのPRツール配布

広報

エリアマップの作成と10月5日のキックオフを「市民新聞」（10月1日号）で広報します。

③ SNSを活用したタイムリーな情報発信

Facebookによる
情報発信

<時期> 9月中旬立ち上げ
<実施内容>
9月＝イベントやツールの準備進捗情報
10月～1月＝市民による記事投稿受付（魅力発見）
2月～3月＝集まった記事活用で新聞制作（印刷物）・配布

Twitterによる
情報発信

<時期> 9月中旬立ち上げ
<実施内容>
各イベント告知&結果報告掲載

■ エリアマップ制作のポイント

- 既存のエリアマップを検証した結果、「6つの資源」など下京区西部エリアの魅力を1冊で網羅する利用価値の高いエリアマップは現在配布されていない。(P3 参照)
- 主要施設の位置関係を一目で俯瞰できること、しかも手軽に持ち歩きできることを考慮すると、折りたたみ式のエリアマップというスタイルが有効である。
- 地図としての正確でベーシックなデータと、利用者の利便性を高め施設訪問のインセンティブにつながる情報をバランスよく掲載する。
- 掲載情報の改訂や増刷にも対応可能な制作方法やデータ保存を行う。(P6 参照)

■ 想定仕様

サイズ：B3から折り加工にてB6仕上げ（128×182mm）※携行しやすいサイズに
用紙：コート<90> 印刷：オフセット4/4
発行部数：10万部

■ 配布場所

京都駅、観光案内所、市関連施設、情報掲載施設及び実施イベントのPRブース（P7参照）

■ エリアマップの構成

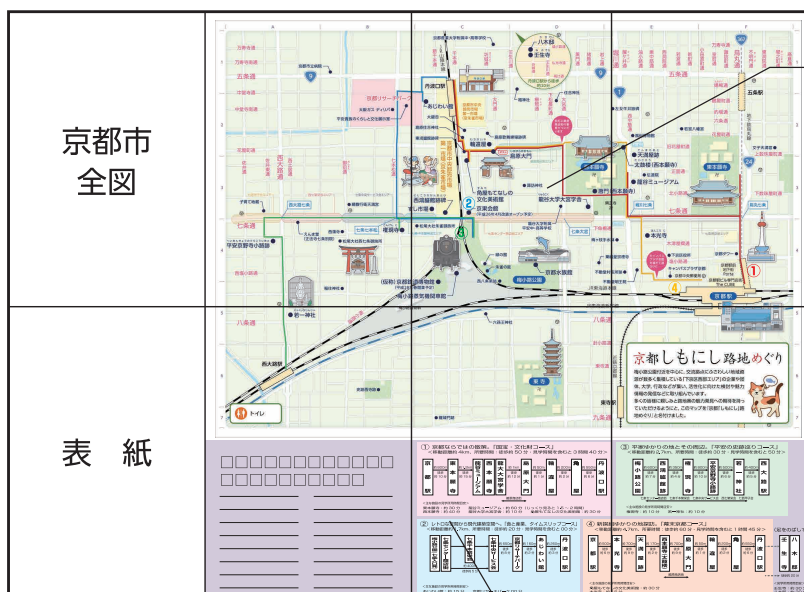
<表面の構成>＝マップ面

◎エリア内の回遊性を高めるツールとして、テーマ別の散策モデルコースを掲載。

<裏面の構成>＝施設紹介面

◎下京区西部エリアの魅力を伝えるツールとして「6つの資源」の観点で、エリア内の主要スポットの紹介とイベント情報を掲載。

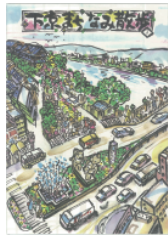
- ・ 東・西本願寺と門前町
- ・ 島原の文化と町並み
- ・ 新産業・ベンチャーのまち KRP
- ・ 京都の食文化を支える第一市場
- ・ レトロな商店街空間
- ・ 新たな賑わいを創出する梅小路公園



エリアマップ

各散策モデルコース説明

市民目線でつくられた下京区全体マップ



下京まちなみ散歩

A5=148×210 (展開A2)

発行：下京区役所 下京・町衆フォーラム

掲載エリア：南北：四条通～東寺通、東西：佐井通～川端通

<掲載内容など>

- ・通りの特徴、ストーリー掲載
- ・歩くモデルルート「源氏ゆかりの地」
- ・市民公募から選ばれた「下京八景」の紹介

●2004年3月発行／発行部数・在庫記録無し

在庫なし

下京区120周年記念事業としてつくられた小冊子



おこしやす下京

B6=128×182×36ページ

発行：下京区役所区民部地域振興課 京都市産業観光局観光部観光企画課

掲載エリア：南北：錦小路通～八条通、東西：佐井通～川端通

<掲載内容など>

- ・マップと写真による詳細な施設／スポット紹介
- ・年中行事紹介
- ・交通ガイド

●1999年3月発行／発行部数・在庫記録無し

在庫なし

島原に特化したエリアマップ



京都島原 文芸碑めぐり

210×100 (展開A3)

発行：島原伝統保存会

掲載エリア：京都市街地マップと、島原界隈マップ

<掲載内容など>

- ・島原に特化した掲載
- ・名所旧跡、写真とスポット紹介
- ・各スポットゆかりの句、歌などの紹介

在庫なし

松原通中心の限定エリアマップ



松原通おさんぽマップ

105×147 (展開630×297)

発行：有隣まちづくり委員会

掲載エリア：南北：高辻通～五条通、東西：堀川通～川端通

<掲載内容など>

- ・松原通の歴史に関する情報をいのはかるたになぞらえて紹介
- ・松原通に関するイベント情報
- ・おさんぽマップ＝界隈の店舗位置情報

●2012年11月発行／6,000部発行・在庫わずか

在庫わずか

下京区西部エリアの施設・店舗紹介マップ



下京ぶらり見て歩き (西部編)

100×210 (展開A3)

発行：下京区役所 下京・町衆フォーラム

掲載エリア：南北：四条通～東寺通、東西：佐井通～川端通

<掲載内容など>

- ・西本願寺、東本願寺、島原界隈を中心とした施設紹介
- ・ // 店舗紹介 (写真と記事)

●2009年3月発行／発行部数・在庫記録無し

在庫なし

鉄道主要駅近辺の駐輪場マップ



京・駐輪マップ

102×145 (展開515×728)

発行：京都市建設局土木管理部自転車政策課

掲載エリア：京都市街地全域 (山科含む)

<掲載内容など>

- ・鉄道主要駅とその近辺にある駐輪場の位置情報、利用情報

●2009年12月発行／20万部発行

情報更新
されていない

松原通中心の限定エリアマップ



松原今昔夢物語之図

105×297 (展開630×297)

発行：松原通境界活性化活動プロジェクト委員会

掲載エリア：南北：高辻通～五条通、東西：堀川通～川端通

<掲載内容など>

- ・松原通沿い寺社の位置情報
- ・松原通の変遷、通りにまつわる「なるほど情報」
- ・松原通に関わる行事予定紹介

●2012年発行／1万部発行・在庫わずか

在庫わずか

下京区130周年記念事業として発行



歩く下京時遊自在 (定価300円)

210×258×124ページ

発行：下京区130周年記念事業実行委員会 発売：サンコー出版

掲載エリア：南北：四条通～東寺通、東西：佐井通～川端通

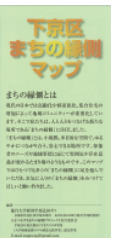
<掲載内容など>

- ・歴史や文人などテーマに多彩なエリア紹介
- ・京都駅東コース、西コース、河原町コース、烏丸コース
- ・大宮コース、丹波口コース、梅小路コースの散策コース紹介
- ・町と人 (職人) にフューチャーした企画記事掲載

●2009年7月発行

一般販売
情報誌

緑側のある店舗を集めたマップ



下京区まちの緑側マップ

98×210 (展開A3)

発行：龍谷大学経済学部辻田ゼミ

南北：四条通～東寺通、東西：佐井通～川端通

(地図は、町衆フォーラムのコピー)

<掲載内容など>

- ・緑側を持つ店舗の写真と記事による紹介
- ・スタンプラリー押印欄

●2012年発行／3,000部発行・在庫750部

ニッチな
テーマ設定

地元商店街の活性化事業として発行



京都・梅小路散策マップ

B6=128×182 (展開B3)

発行：京都市産業観光局商工部商業振興課

掲載エリア：南北：五条通～九条通、東西：西大路通～烏丸通

<掲載内容など>

- ・京都駅、西大路駅、丹波口駅を起点とした3つの散策モデルコースを紹介
- ・地元6商店街のお得なお店情報
- ・京都水族館オリジナルグッズのプレゼント企画

●2012年3月発行／60,000部発行

期間限定
特典付

<総括> それぞれのマップが目的と対象エリアを特定してつくられており「駐輪マップ」を除いては現在一般に無償で配布されているものはありません。

ネーミング案

京都「しもにし」路地めぐり

「下京区西部エリア」を親しみを持って呼んでもらえる
愛称として「しもにし」と表現。
ネット検索でのキーワード入力を考慮して
「京都」を付加しました。
小さな路地の奥にも魅力が隠れている
そんな期待感を感じていただくことを企図した案です。

ネーミング代案

京都「しもにし」ぶらりマップ

気楽にいつでも来てみて楽しい
そんなエリアの特徴を表現した案

下京 west よりみち手帳

ふとよりみちしたくなるスポットが点在する下京。
携行に適したサイズのこのマップをもって魅力再発見

下京西 ぐるり散策地図

下京区西部エリアをぐるりと網羅した
散策マップ。

朱雀大路 なつかし風景マップ

日本人なら誰もがなつかしいと思うそんな風景が
楽しめるぶらりウォーキングをどうぞ

表紙案

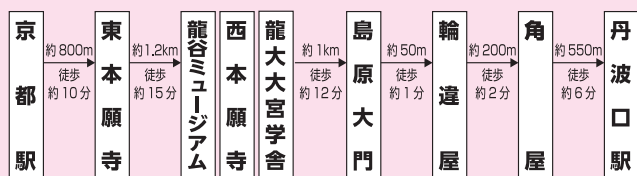


■ エリアマップ表面の構成案 <表面>

◎エリア内の回遊性を高めるツールとして、テーマ別の散策モデルコースを掲載。

① 京都ならではの散策。「国宝・文化財コース」

<移動距離約 4km、所要時間：徒歩約 50 分・見学時間を含むと 3 時間 40 分>

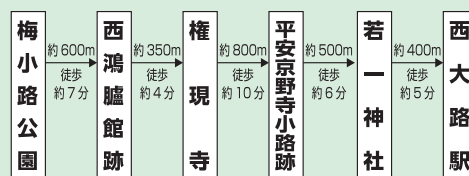


<主な施設の見学所用時間目安>

東本願寺：約 30 分 龍谷ミュージアム：約 60 分（じっくり見ると 1.5～2 時間）
西本願寺：約 40 分 龍谷大学大宮学舎：約 10 分 角屋もてなしの文化美術館：約 30 分

③ 平家ゆかりの地とその周辺。「平安の史跡巡りコース」

<移動距離約 2.7km、所要時間：徒歩約 30 分・見学時間を含むと 50 分>

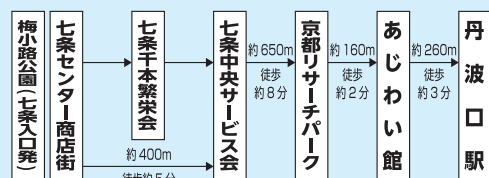


<主な施設の見学所用時間目安>

権現寺：約 10 分 若一神社：約 10 分

② レトロな空間から現代建築空間へ。「食と産業、タイムスリップコース」

<移動距離約 1.7km、所要時間：徒歩約 20 分・見学時間を含むと 00 分>



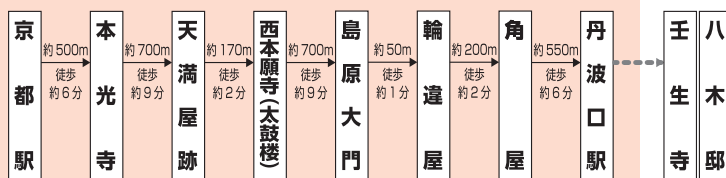
<主な施設の見学所用時間目安>

あじわい館：約 15 分 京都リサーチパーク 00 分

④ 新撰組ゆかりの地探訪。「幕末京都コース」

<移動距離約 4.7km、所要時間：徒歩約 60 分・見学時間を含むと 1 時間 45 分>

(足をのばして)

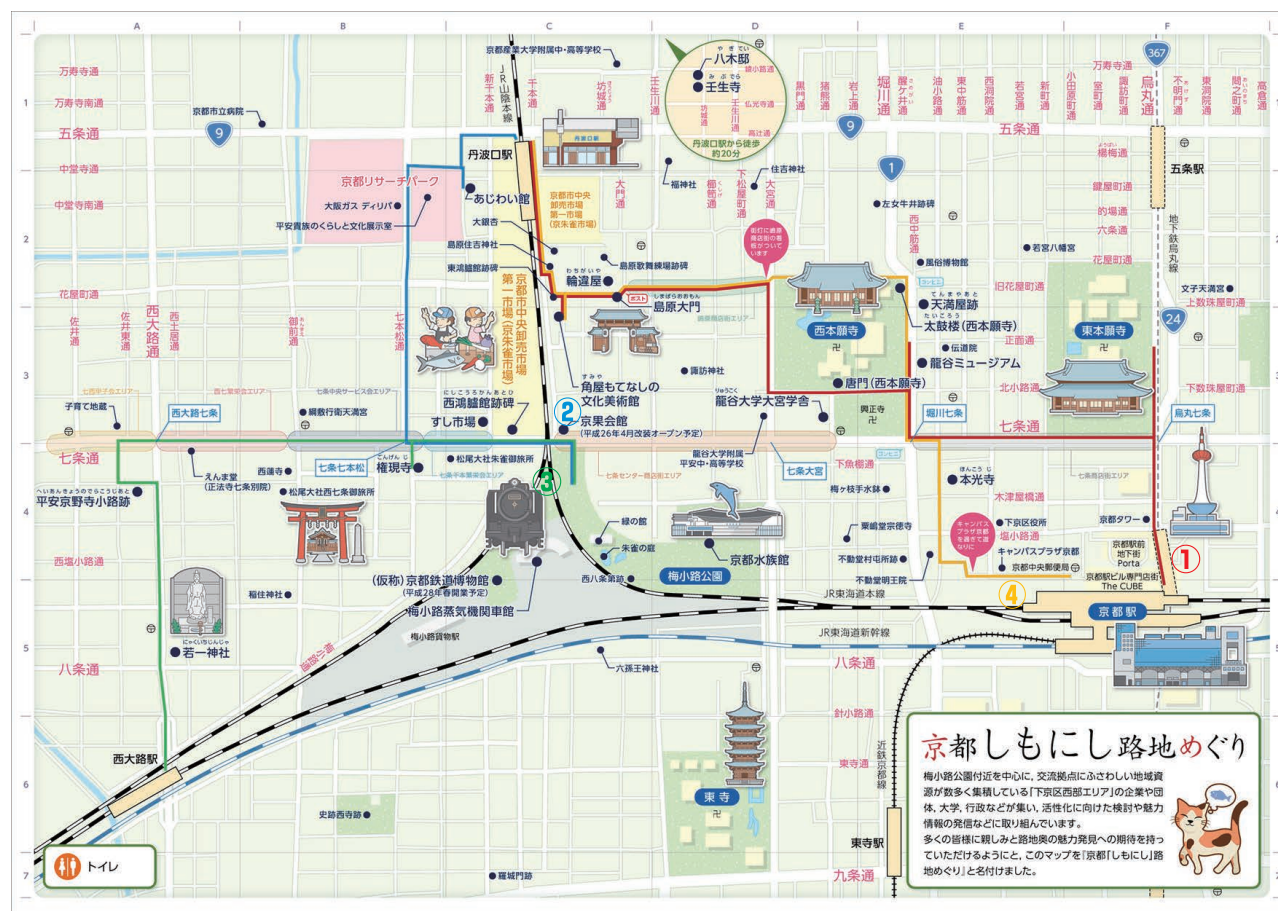


<主な施設の見学所用時間目安>

角屋もてなしの文化美術館：約 30 分
本光寺：約 15 分

<見学所用時間目安>

壬生寺：約 30 分
八木邸：約 20 分



■ エリアマップ裏面の構成案 ＜裏面＞

◎表面マップ掲載の主要スポット／施設のイベント情報を含む PR 情報を掲載



マップ掲載主要
スポット／施設の
紹介。
各々の施設の
イベント情報含む

◎情報掲載スポット／施設（候補）

- ・梅小路界隈 6 商店街 ・梅小路公園 ・京都水族館 ・梅小路蒸気機関車館
- ・京都駅ビル ・京都リサーチパーク ・大阪ガスディリパ ・西本願寺 ・東本願寺
- ・龍谷ミュージアム ・龍谷大学大宮学舎 ・角屋もてなしの文化美術館
- ・中央卸売市場第一市場 ・すし市場 ・あじわい館 ・東寺

その他、モデルコースに組み入れた施設

■ マップの増刷・改訂（次年度以降の展開）について

- ・小ロットの増刷にも対応してエリアマップの PDF データを Facebook からダウンロードできるように設定します。
- （4つの「散策モデルコース」ごとに汎用サイズに分割してプリントアウトできるように設定）
- ・掲載情報の改訂作業がしやすいようにマップの基本データを C D - R で保存します。

■ 検討会議への依頼事項

- ・エリアマップ制作のための情報提供
- ・エリアマップ利用者への特典付与（裏面施設情報に掲載）
- ・エリアマップ配布のご協力

■ 市民参加型の魅力体験イベント

- 多くの集客が見込めるエリア内のイベントと提携し、ブースを出展、PR 活動を行います。
- イベント会場への来場者を周辺施設に回遊させるために、当日参加の「ウォーキングツアー」イベントを実施します。

1) PR ブース

- 梅小路公園及び周辺エリアで実施されるイベント会場に PR ブースを出展。
 - 各主要施設がお持ちのパンフレットなどを含む PR ツールを設置、スタッフが配布。
 - PR ブースは、下記ウォーキングツアーの拠点にも使用する。
- などにより、エリア情報の発信に努め、魅力の認識向上を企図いたします。

○ 配布予定ツール

- ・ エリアマップ
- ・ イベント PR 用 A4 リーフレット 6 種 (P9 参照)
- ・ 各協力施設がお持ちのパンフレット／リーフレットなど PR ツール

2) ウォーキングツアー

マップ掲載の散策モデルコースとは別に、イベント向けとして、気軽に参加できるウォーキングツアーコースを設定。スタッフ同行でツアーコースを散策します
(目的施設の協賛または、参加者の実費負担にて実施。)

- ・ 提携イベント実施場所から出発、60～90 分程度のウォーキングツアー
- ・ 1 回 30 名程度 × 1 日 3 回程度
- ・ それぞれのツアーへの参加促進のインセンティブをツアーに関係する各施設協力で準備

<提携予定イベント（候補）とウォーキングツアーの展開案> ※要企画調整

<実施日>	<提携イベント／場所>	<ツアーテーマとコース>
10/05 (土)	市民ふれあいステージ 梅小路グリーンフェア @梅小路公園 梅小路いきいきフェスタ @七条中央サービス会	「キックオフスペシャル『ウォーキング』ツアー」 約 1 時間 30 分 梅小路公園→島原・角屋見学→あじわい館→中央卸売市場第一市場 →七条中央サービス会「梅小路いきいきフェスタ」会場→ 梅小路公園
10/26 (土)	やんちゃフェスタ @梅小路公園	「子どもとめぐるグルメツアー」 梅小路公園→すし市場（寿司づくり体験）→商店街（食べ歩き） →あじわい館→丹波口駅
11/10 (日)	下京区ふれ愛ひろば @梅小路公園 南区民ふれあいまつり @東寺	「東寺、秋の特別公開拝観ツアー」 梅小路公園→東寺特別公開拝観（南区民ふれあいまつり）
11/16 (土)	いちろく市 @西本願寺門前町界隈	「島原の歴史巡りツアー」 いちろく市→西本願寺（唐門・太鼓楼等）→島原大門→輪違屋 →角屋もてなしの文化美術館（館内見学）
12 月前半	@東本願寺	「東本願寺と門前町を巡るツアー」（仮） ※内容調整中
01/ (日未定)	すざくゆめ広場(仮称) 市電ひろば開園 @梅小路公園	「悠久の文化に触れるツアー」 梅小路公園→龍大大宮学舎→西本願寺唐門→ 龍谷ミュージアム（館内見学）

次
頁
参
照

■ 企画の主旨

多彩な施設や観光資源が集積する下京区西部エリアの活性化に向けた地域連携事業を開始するにあたり、キックオフ企画を実施します。

イベント当日は当該エリアにて各種イベントが開催されます。これらと周辺の資源を結ぶ回遊型の企画やエリアマップの配布などを通して、市民や来訪者到下京区西部エリアの魅力をアピールします。

○ キックオフ企画の主な内容

門川京都市長参加の下、下京区西部エリアの魅力のアピールを行うとともに、回遊ウォーキングツアーを行う。

○ 開催日時

平成 25 年 10 月 5 日（土）10：00～16：00

○ 当日開催予定のイベント

- ・「梅小路グリーンフェア」 @梅小路公園（京都市都市緑化協会）
- ・「市民ふれあいステージ」 @梅小路公園（京都市文化芸術都市推進室）
- ・「梅小路いきいきフェスタ」 @七条通商店街（七条中央サービス会）
- ・「京都の食を支える市場がまるわかり！『発見 ミニ市場！』」 @京都市中央卸売市場・あじわい館

○ 会場内に PR 特設ブースを設置

- ・エリアマップと「ウォーキングツアー」ツールを配布
- ・「ウォーキングツアー」の参加受付
- ・周辺関係施設のパンフレットを設置

○ キックオフスペシャル「ウォーキングツアー」

- ・所用時間：約 1 時間 30 分 参加費用：1,000 円

○ 1 日に 4 回実施します。（10：00 発、11：30 発、13：00 発、14：30 発）



角屋もてなしの文化美術館



京の食文化ミュージアム あじわい館



京都市中央卸売市場第一市場

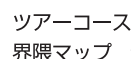
<ツアーの内容（案）>11：30 発の場合

- 11：30 発 梅小路公園
↓
11：40 着 角屋もてなしの文化美術館
12：00 発 <館内見学>
↓
12：15 着 京の食文化ミュージアム あじわい館
12：30 発 <各種試食、ブース体験>
↓
京都市中央卸売市場第一市場
<関連施設通り抜け※要調整>
↓
12：40 着 すし市場
13：00 発 <昼食：特製海鮮丼 or すし握りセット（案）>
↓
13：00 着 七条中央サービス会「梅小路いきいきフェスタ」
会場で解散（10：00 スタートは除く）

● A4 両面刷りリーフレット

- ◎PDF データは、Facebook ページ
からダウンロードできる様に設定

他の日程の
イベント／ツアー PR



インセンティブ提供施設
提供内容と、その施設の
予定イベントなど ―――
PR 情報の案内



- ・ウォーキングツアーに関する情報のご提供
- ・ウォーキングツアー実施時、各施設来訪者への案内
- ・ウォーキングツアーへの参加促進のためのインセンティブ（特典など）のご提供
- ・イベントPR用リーフレットの各施設での配布

■ Facebook、Twitter の活用

■ Facebook による魅力情報の収集と発信

- 9 月：地域の取組みの情報発信（広報発表後に公開）
- ・ 10 月からのイベント準備活動の様子を記事化
- ・ 10 月からの市民・来訪者による「魅力発見・発掘記事」募集企画に関する PR 記事

[魅力発見・発掘記事募集（仮称）企画]

- ・ 市民、来訪者の目線から下京区西部エリアのいいところを Facebook を通じて投稿してもらいます。
- ・ 投稿者の“友達”を通じて伝播していく仕組みになります。
- ・ 優秀な記事はタブロイド判新聞として編集。モノクロ印刷し、関係施設にて配布します。



○10月～1月

- ・ 市民・来訪者による記事投稿受付→優秀作をタブロイド新聞に
- ・ ファンページにてエリアマップ PDF のダウンロードを開始

○2月～3月

- ・ 魅力発見記事は継続募集&公開
- ・ タブロイド判新聞の配布告知

■ Twitter について

○ 9 月中旬立ち上げ

- ・ 各イベント告知と結果報告

■ 検討会議への依頼事項

- ・ SNS（Facebook、Twitter）への情報提供と積極的な記事の投稿
- ・ “友達”や“フォロワー”への伝播

マップ等の製作スケジュール案

